

大雨による防災情報（第6報）

湯沢河川国道事務所
災害対策支部【警戒体制（砂防）】継続

湯沢河川国道事務所では災害対策支部警戒体制（砂防）を継続しています。
管内の溪流および砂防施設の点検を10時37分に完了、管理区域では異常は確認されませんでした。現在は防災ヘリコプターによる空からの調査を実施しております。

※アンダーライン箇所が前回からの更新箇所

◆砂防降雨状況（8月10日13時00分現在）

山系	雨量観測所 (仙北市)	連続雨量	時間雨量 12～13時
八幡平山系 (秋田県側)	黒湯	155mm	0mm
	熊ノ台	10mm	0mm
	生保内	167mm	0mm
	小先達	16mm	0mm

◆災害支部体制

	注意体制	警戒体制	非常体制	解除
砂防		8月9日 9時00分	—	—
道路	8月9日 10時00分		—	8月9日 11時00分

◆その他

仙北市田沢湖田沢地内で土砂災害が発生している情報が入っています。詳しい情報は、仙北市の災害対策本部に確認下さい。引き続き気象情報にご注意願います。

発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲・湯沢・角館支局

《問い合わせ先》

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所
秋田県湯沢市関口字上寺沢64-2
TEL 0183-73-3174（事務所代表）

防災課長 大山 十司（内線281）